

# 長岡商工会議所 平成 30 年度（2018 年）「事業計画・収支予算」（案）

（自：平成 30 年 4 月 1 日 至：平成 31 年 3 月 31 日）

## I. 活動方針

～現場主義を徹底し、企業の事業継続への取組みを支援～



第13代会頭 丸山 智

- ・平成 30 年は長岡開府 400 年を記念する年であります。
- ・企業経営者の皆様におかれましては、長岡復興の歴史観に立つとともに、長岡藩主牧野家の家訓である「常在戦場」の精神で、新たな着想をもって未来への投資を行い、長岡経済界の更なる発展の道筋を切り開いていただきたいと思っております。
- ・当所といたしましても、先人が築いてこられた長岡発展の思いをしっかりと継承し、地域を支える中小・小規模企業の経営の安定化につなげていくため、全力で応援してまいります。
- ・そのため、重点事業 4 分野を中心に、積極的な事業活動を推進するとともに各種委員会活動の強化、10 部会や 4 ブロックの交流促進を図るエリアプロジェクトを積極的に展開してまいります。

### 行動理念

長岡商工会議所は、企業の成長と地域経済の活力強化を目指し、現場主義を徹底し、「行動する商工会議所」として地域と共に歩みます。

### 行動指針

1. 企業・団体・市民に支持される事業や、会員の持続拡大と財政基盤の改善を目指し、役員・議員・職員が一体となって事業を推進します。
2. 営業・サービス活動の強化により、会員の経営力向上に貢献します。
3. 変化に対応し、常に組織の改善・変革を進めます。



地域経済の活力強化を目指して

## II. 重点項目



<h3>1. 経営力</h3> <p>《重点事業》 個店・個社の魅力アップと 販売促進支援</p>	<h3>2. 成長力</h3> <p>《重点事業》 人材確保支援事業</p>
<h3>3. 発信力</h3> <p>《重点事業》 越後長岡物語 「長岡産業プロモーション」</p>	<h3>4. 組織力</h3> <p>《重点事業》 10 部会、委員会、 エリアプロジェクト、 会員交流</p>

## III. 副会頭・部会長の担当分野

区 分	目 的	構成メンバー
1. 委員会活動	○事業・財政・組織及び経済・産業にかかわる現状の課題や将来のテーマを設定し活動するほか、会議所の運営に関する会頭の諮問に対応します。	1) 財務委員会 委員長 大原 興人 (副会頭) 2) 地域・まちづくり委員会 委員長 細川 恭一 (副会頭) 3) 中小企業支援委員会 委員長 北村 敏雄 (副会頭) 4) 組織運営委員会 委員長 海津 博之 (副会頭) 5) 表彰委員会 委員長 大原 興人 (副会頭) 6) 小規模事業者経営改善資金審査会 委員長 細川 恭一 (副会頭) 7) ゴルフ大会運営委員会 委員長 佐藤 賢治 (常議員)
2. 部会活動	○会議所活動のベースとなる「10 部会」を活性化させることにより、会員の参画意識を高め、交流とビジネス機会の拡充を図ります。	1) 繊維衣料 部会長 佐藤 賢治 (常議員) 2) 食品 部会長 岸 洋助 (常議員) 3) 生活用品 部会長 田村 和仁 (常議員) 4) 機械・電機 部会長 北村 潔 (常議員) 5) 一般工業 部会長 小林 宏一 (常議員) 6) 建設 部会長 高田 裕司 (常議員) 7) 金融 部会長 石田 幸雄 (常議員) 8) 運輸・交通 部会長 市村 輝男 (常議員) 9) 観光・サービス 部会長 青木 章 (常議員) 10) 情報・専門 部会長 保科幸太郎 (常議員)
3. エリアプロジェクト (4 ブロック：東西南北)	○会員の会議所活動への理解促進と参画意識の向上のため、東西南北の 4 ブロックを 4 名の副会頭が担当し、振興委員と連携して、地区の会員との交流・懇談や各種事業を展開します。	1) 東ブロック (坂之上、表町、中島、神田、千手方面) 担当：海津 博之 (副会頭)、振興委員 8 名 2) 西ブロック (大島、上川西、下川西、日越方面) 担当：北村 敏雄 (副会頭)、振興委員 7 名 3) 南ブロック (四郎丸、十日町、栖吉、宮内方面) 担当：細川 恭一 (副会頭)、振興委員 8 名 4) 北ブロック (新町、富曾亀、黒条、新組、川崎方面) 担当：大原 興人 (副会頭)、振興委員 7 名